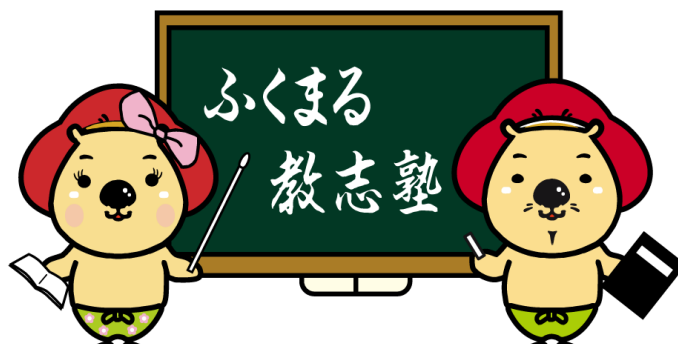


第8回 ふくまる夢たまごセミナー



日 時 12月15日(金) 18:00~20:00

場 所 池田府市合同庁舎 7階大会議室

内 容 学級づくりの基礎・基本
～特別支援教育の知見を生かして～

講師 百瀬 和夫 氏 (関西国際大学 教授)

今回のセミナーでは、関西国際大学の教授である百瀬和夫先生をお招きしました。先生がこれまで取り組んでこられた特別支援教育の知見をもとに「学級づくりの基礎・基本」について、お話をいただきました。



「そもそも、なぜ学級づくり、即ち、集団づくりをするのですか。」百瀬先生からの問いです。塾生は、現場実習で携わっている今の学級を思い浮かべ、また、自分自身が過ごしてきた学級のことを思い出しながら、先生の次の言葉を待ちました。

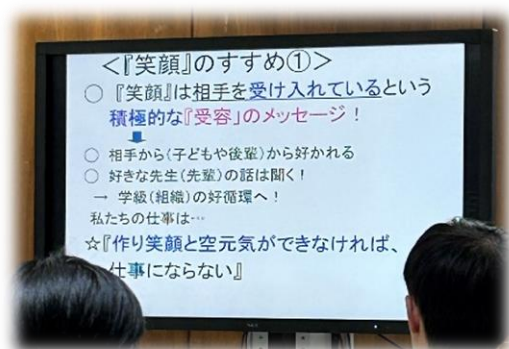
「集団は放っておくと混沌とします。子どもは子どもの中で育つ、だからこそ、子どもたちが成長していくために学級づくりは重要です。」

「学校での学級という集団は、同年齢の子どもたちが 30 名ほど集まり、一人の担任という大人が経営する、特異な集団です。この集団において、

ただ一人の大人である担任が経営するということは、担任のリーダーとしての役割が大きい、即ち、責任が重いということです。」

塾生は、これから自分たちが目指す教師という仕事について、改めて考える機会になったようです。

続けて、百瀬先生から、集団づくりのポイントを教えていただいたあと、塾生の心に響く「笑顔のすすめ」というメッセージをいただきました。



集団づくりの3つのポイント

1. 子ども理解(相手のことをよく知る)
2. 指導者側の自己理解(自分のことについてより深く知る)
3. 学校文化の理解(自分の生活している社会のルールについて深く知る)

「子どもたちと関わる先生が笑顔でいるだけで、子どもたちは安心できます。先手必**笑**、『笑顔』は、集団づくりの危機（安全）管理において最強の『スキル』になります。」

<塾生の感想から>



○「笑う」は大事。自分にとっても、相手にとっても。学級経営における私自身の一つのテーマとして、「どんなことにも楽しみを見出し、ポジティブであり続ける」ことをこれから掲げようと思った。

○集団づくりに不安を感じていましたが、話を聞いているうちに「笑顔」になればいいんだと理解し、新任でもベテランでも関係なくできる集団づくりだと思いました。

○毎日、子どもたちと関わるからこそ、怒りたくなることがあるかもしれない。しかし、1回落ち着いて、上を見て、深呼吸して、「～しよう。」と声をかけ、より前向きな言葉を伝えていきたい。

